

# わたしとこの町

## File18 北市町



北市町の神社の行事は、春祭り、秋祭り、大祓、元旦祭があります。町では神社を維持していくための方策を話し合っているそうです。

私はこの町で、建設業を営んでいます。学生のときから建築・設計を勉強し、そのままこの業界に就職しました。金沢に出ている時期もありましたが、結婚を機にこちらに戻り、35歳の時に独立。宅地造成をする土木工事業や一般住宅や施設のエクステリア（外構工事）、足場組立などの企画・設計・施工監理をしており、今年で16年目になります。土質や力学、構造のことなど学ぶことは多くありま

したが、この仕事には作ったものが形になって残る喜びがあります。建設に携わった建造物を自分の子どもに「お父さんが作ったものだよ」と見せることもありました。経営者になってからは、人のつながりが広がっていくことが面白いと感じています。会社には重機があるので、雪が多く降ったときは、町内の細い道路を除雪するために貸し出しをしています。機械があることで助かるとい声をお願いすることもあり、少しでも町の皆さんの役に立つことができ嬉しいです。町のことで心配なのは、若い人が少なくなってきたことで



足場の部材。東方さんの会社は、従業員の健康に気を遣っており、健康経営優良法人2019に認定されています。



北市町で建設業を営む

ひがしかた ちあき  
**東方 知陽さん**

す。例えば6月に行われている自衛消防団の大会には、若い人の人数不足のため、近年は参加できていません。それでも、防災の意識を持つことが大切だと考えていますので、町では大会の日を防災の日と捉え、町が所有している消防器具に不備がないか点検したり、非常時の動きを確認したりしています。若い人がきたときには、いつでも引き継げるようにしたいですね。町内での役割としては、役員と神社係をしています。神社係は大役ですが、生まれ育った町とその大切な場所を守るため、精一杯務めさせていただきます。

## File17 牛島町



毎年恒例となっている、8月の「生き物探検」では、子どもたちはもちろんですが、大人たちも童心に返り、川遊びを楽しんでいます。

牛島町には、「牛島土曜クラブ」というクラブがあります。このクラブは、子どもたちに休日を利用して様々な体験をしてほしいという思いから作られました。土曜クラブの設立当時、毎月第2土曜日に学校の授業が休みだったので、その頃の名残で、現在も月の第2土曜日を活動日としています。土曜クラブには、私を含め、10人の委員がいます。委員それぞれの得意分野の知識や経験を活かし、全



2月に実施している料理教室では、クレープやタルトなど、子どもたちが喜んでくれるようなメニューに取り組んでいます。

員で協力して活動内容を企画しています。また、保護者の皆さんにも、子どもたちと一緒に活動に参加する形で、土曜クラブの運営にご協力いただいています。これまで実施してきた活動は、夏のホタル観察や秋のさつまいも収穫、焼き芋大会、冬のスキー教室など、季節に応じたものが多いです。毎年8月に実施している「生き物探検」では、参加者全員で八丁川に入って、川の中にいる生き物を観察したり、捕まえたりします。ハリンコなどの珍しい魚を発見する年もあります。自然環境の



「牛島土曜クラブ」で指導をする

ひらの としなり  
**平野 俊也さん**

変化と共に川に生息する生き物の生態も変化するので、毎年新たな発見ができます。2月に実施している料理教室も毎年恒例となっており、今年はさつまいもを餡にして、どら焼きを作りました。私自身、長年教職に就いていたので、子どもたちと接する時間が好きです。土曜クラブでも、見たことのない生き物や初めての体験に向き合った子どもたちが、目を輝かせているのを見ると、このクラブで指導を続けてきて良かったなど感じます。これからは子どもたちにとって良い経験、思い出となってくれることを願って、クラブの指導を続けたいです。